



広い空 未来につなぐ えがおの南山幼稚園

港区立南山幼稚園 Minato City, Nanzan Kindergarten

令和8年 4月28日

April 28, 2026

園長 河合 晴美

Principal

Harumi Kawai

教育目標

- げんきな子
- よくかんがえる子
- なかよくする子

5月園だより



出合い 心が動くときを

園長 河合 晴美

新緑の季節になりました。青い空と緑の中を子どもたちが元気いっぱい走り、心地よさを感じています。入園、進級して3週間がたとうとしています。子どもたちは、少しずつ新しいことに目が向けられることで、生活に慣れていく様子が見られます。

5歳児さくら組は、昨年度教えてもらったことを忠実に再現するように、朝の出席調べやカメの世話を進めています。「お茶を取りに来ました」と「お茶を取りに行きました」など、ちょっとした言葉の違いで意味が変わる日本語の難しさがある中で、考えながら言葉を表し、覚えていく姿があります。

4歳児ばら組は、新しい遊具の種類や扱う材料の中から選び、つくってみることを楽しんでいます。2階に行き多目的室で昼食をとる流れも分かり、楽しみに階段を上がっていく様子が見られます。配達給食を含めた弁当の用意の仕方もスムーズになりました。

3歳児りんご組は、登園するといろいろな遊具を手にしながらか試していくことに夢中です。また、赤い帽子をかぶり戸外に出ることを喜び、砂場や滑り台でそれぞれが思い思いに遊ぶことを楽しんでいます。

幼稚園は、幼児が周囲にある環境に目を向け、働きかけることで自分の世界を広げていきます。安心という基盤の中で心が動き、出合ったことを見たり、感じたりすることで自分の中に取り込んでいきます。そして、これらの経験は「学び」となり、それらを積み重ねていくことで、さらに自分の世界を広げていきます。

幼児と織りなす毎日は、興味をひく「不思議」がいっぱいです。「おもしろさ」にあふれ「もっと」と言いたくなるようなことの連続から豊かな生活がつくられていきます。幼児たちがいろいろな出合いを楽しみ、心が動く機会を見逃さず、それらを深めていけるよう力を尽くしていきます。

まだまだはじめの一步を踏み出したばかりです。御家庭でお子さんからの言葉や姿で不安や心配なことをお感じになりましたら、是非お伝えいただきたいと思います。子どもたち自身が広げていく世界を大切に、そして豊かなものにするために、御家庭と共有しながら進めてまいります。



<3歳児 園庭での遊び>



<4歳児 みんなで昼食>



<5歳児 さくらの木の下で昼食>